

Title	編集後記
Author(s)	林, 透
Citation	CGEIアニュアルレポート 2010: 216-217
Issue Date	2011-07
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/10541
Rights	
Description	. 活動日誌・編集後記 / the ending

編集後記

Editorial Note

Center for Graduate Education Initiative has had a mission and a vision. This Center has three units: FD unit, IR unit, Research unit to achieve results. The Annual Report describes several tasks and several events in the 2010 fiscal year. Japanese Graduate Education becomes more and more important to foster an internationally talent based on the Central Education Council Report. We expect to have a collaboration with other researchers and institutions to promote these tasks.

大学院教育イニシアティブセンターは、ミッションとして「国際的通用性を備えた先導的な大学院教育モデルの提示」を掲げ、ビジョンとして「本学が取り組んできた大学院教育に関する先進的な取組実績を基礎に、国内外の大学院との緊密な連携を図りながら、国際的通用性を備えた大学院教育の質保証と修了基準の確立に取り組み、大学の範たる次世代スタンダードの提示」を目指している。

これらの大きな目標にチャレンジしていくため、本センターでは、FDユニット、IRユニット、リサーチユニットを設け、各ユニットの取組が相乗的に展開されることを狙いとしている。第2章では、センター設置初年度の各ユニットにおける取組について、活動報告に考察を交えながらとりまとめた。これらの実績を基礎に、更なる取組と具体的な成果を目指していきたいと考えている。

センターでは、各種イベントを定期的で開催し、センター自らの情報収集・情報交流をはじめ、学内外への貢献に努めている。特に、センターの客員教授やアドバイザーとのアドバイザー会議や国内外の関係機関との組織的連携を目指した連携協力会議は重要なものと考えている。2010年度については、本学の創立20周年記念シンポジウムが開催され、センター長及びセンター客員教授の飯吉透先生にご講演をいただいたことも大きなニュースであった。第3章では、このようなセンター関連イベントの報告をまとめている。

折しも、2011年1月に中央教育審議会答申『グローバル化社会の大学院教育 ～世界の多様な分野で大学院修了者が活躍するために～』が公表され、大学院教育の実質化はセカンドステージを迎えたと言ってよい。グローバル化社会における人材養成に果たすべき大学院教育の重要性は大きい。このような社会的動向にもビビットに対応しながら、新たな大学院教育のスタンダードを提示できるようセンタースタッフ一同頑張る所存である。

そのためには、一組織だけでやれることには限りがあり、国内外の大学関係者や関係機関との連携を図りながら邁進していきたい。各種方面において、ご指導、ご鞭撻いただきたいと考えている。

（ 大学院教育イニシアティブセンター 特任助教 林 透
Toru Hayashi, Assistant Professor, Center for Graduate Education Initiative ）

CGEI アニュアルレポート 2010

発行：北陸先端科学技術大学院大学
大学院教育イニシアティブセンター
〒923-1292 石川県能美市旭台 1-1
TEL. 0761-51-1168 , 1169
2011年 7月 発行

印刷：田中昭文堂印刷株式会社
〒920-0377 金沢市打木町東1448番地
